



2018年12月14日

各位

会社名 アステラス製薬株式会社
代表者 代表取締役社長 CEO 安川 健司
(コード: 4503、東証第一部)
(URL <https://www.astellas.com/jp/>)
決算期 3月
問い合わせ先 広報部長 緒方 スティグ
(Tel: 03-3244-3201)

Potenza 社買収のお知らせ

- 新規がん免疫療法プログラムの獲得により、がん領域ポートフォリオを拡充 -

アステラス製薬株式会社(本社:東京、以下「アステラス製薬」)は、米国のがん免疫関連バイオテクノロジー企業 Potenza Therapeutics, Inc.(以下「Potenza 社」)との間で 2015 年に締結した独占的共同研究開発契約に基づき Potenza 社を買収する独占的オプション権を行使し、米国東部時間 12 月 13 日にアステラス製薬による買収手続きが完了しましたので、お知らせします。Potenza 社との提携により創出した臨床段階にある複数の新規がん免疫療法プログラムは、アステラス製薬が保有する既存のがんプログラムとの併用療法や、新たながん免疫療法プログラムとの併用療法の開発につながる可能性があります。

アステラス製薬の代表取締役社長 CEO の安川健司は、「本買収は、最先端の科学、技術を取り込み、患者さんに価値をもたらす革新的な医薬品を創出していくというアステラス製薬の戦略に基づく取り組みです。私たちは、新たな作用機序やモダリティを用いて、がん領域のアンメットメディカルニーズを満たすための研究開発に注力しています。Potenza 社と創出した新規がん免疫療法プログラムは、既存のがん免疫療法では十分な効果が得られなかった患者さんにとって新たな治療選択肢となる可能性があります」と述べています。

過去 3 年半にわたる共同研究開発提携により、アステラス製薬と Potenza 社は、免疫刺激、免疫チェックポイント阻害および制御性 T 細胞機能をターゲットとする、以下の 3 種類の新薬候補プログラムを創出しました。

- 抗 TIGIT 抗体(免疫チェックポイント阻害薬)ASP8374/PTZ-201 および抗 NRP1 抗体 (Treg 機能阻害薬)ASP1948/PTZ-329 は、第 I 相試験実施中です。
- GITR 作動性抗体(T 細胞プライミングおよび共刺激)ASP1951/PTZ-522 は、新薬臨床試験開始申請が承認されました。

本買収により、Potenza 社はアステラス製薬の完全子会社となり、アステラス製薬は競争力のある自社のがん免疫療法プログラムを獲得しました。

Potenza 社の President and CEO である Dan Hicklin, Ph.D.は、「がんに対する革新的な医薬品を創出するために、経験豊富な Potenza 社の研究チームが成し遂げたことを誇りに思います。過去 3 年半にわたり、私たちはアステラス製薬との良好なパートナーシップのもとで共同研究を続けてきました。今後、がん患者さんのために、これらの革新的な新薬候補の開発をグローバル企業であるアステラス製薬が有する世界レベルの研究開発力と戦略面・資金面での後押しを受けて進められることを大変嬉しく思います」と述べています。

本オプション権の行使により、アステラス製薬は 164.6 百万ドルを対価として支払い Potenza 社を買収しました。さらに、Potenza 社の臨床開発段階にある複数のプログラムの進捗に応じて、Potenza 社の株主に対し、最大で総額 240.1 百万ドルの対価の支払いが発生する可能性があります

なお、本買収によるアステラス製薬の当期(2019 年 3 月期)連結業績への影響は精査中です。

記

買収の概要

- (1) 株式取得者:アステラス製薬株式会社
- (2) Potenza 社の主要株主:
MPM Capital, InterWest Partners, アステラス製薬株式会社、同社設立者等(ストックオプションを含む)
- (3) 株式の取得方法:現金(手元資金を充当)
- (4) 対価:
Potenza 社をアステラス製薬の完全子会社とするための対価として 164.6 百万ドル。
さらに Potenza 社の臨床開発段階にある複数のプログラムの進捗に応じて最大で総額 240.1 百万ドル

対象会社の概要

- (1) 名称: Potenza Therapeutics, Inc.
- (2) 所在地: 米国マサチューセッツ州ケンブリッジ
- (3) 代表者: President and CEO Dan J. Hicklin, Ph.D.
- (4) 設立: 2014 年
- (5) 従業員: 19 名
- (6) アステラス製薬との関係: 持分法適用会社であり、共同研究提携先

以上

アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>)をご覧ください。

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。